

アソビ×マナビ

# ボードゲームで 育てる思考力!!

講師：前川 由紀子さん  
STEAM CLUB代表

日時：令和7年11月22日（土）10:00～12:00  
対象：大阪市内在住の小学生40名とその保護者  
場所：大阪市立難波市民学習センター 講堂



## 遊んで学ぶ？ ボードゲームで育つ力とは？



子どもと保護者で、「非認知能力（主に自己肯定感や共感性、主体性、協働性、探究心、遂行力など）」を伸ばすことに有用とされている『STEAM教育』、そして、そのSTEAM教育のなかでも多く取り入れられる、ボードゲームで培われる非認知能力について学び、家庭における『遊び』を通じた教育を知る講座を行いました。

講座で取り上げたボードゲームでは、対戦相手の出方や場の状況を読み、勝つための戦略を立てる洞察力や計画性(思考力・判断力)、ルールを守って順番を待ったり、自分の感情をコントロールしたりする力(忍耐力・自制心)、ルールを

理解して他のプレイヤーと協力しながらゲームを進める力(社会性・協調性)などの成長が期待できること、また、子どもがひとり遊びをすることが増えたなか、子どもと保護者がともに遊ぶことで、コミュニケーションをとり、関係性を深める時間ともなることを学びました。

講座の後半では、楽しく遊びながら『考えるちから』を育てるボードゲームについて、実際に遊んで体験する時間を設けました。

たくさんのゲームの中から気になるものを一緒に選び、ルールを確認し、たくさん会話しながら遊ぶ姿が印象的でした。終了時には「まだやりたい!」「時間が足りない!」といった声があちらこちらから聞こえ、家庭でもボードゲームをとり入れてみるという声もあり、遊びとその効果についてを学びながらも楽しい時間となりました。



## 保護者アンケートより

- ・好きなことをもっと伸ばしてあげたいと思いました。
- ・子どもの頃ボードゲームで遊んでいたのを思い出して楽しかったです。  
ついつい『今、出来ない』と子どもだけでやらせてしまうが、一緒にやるのもよい  
と思いました。
- ・すてきな企画ありがとうございます。
- ・気に入ったボードゲームが見つかりました。
- ・ありがとうございました。
- ・やったことのないボードゲームが体験できてよかった。
- ・たくさんのボードゲームを試すことができ、楽しむことができた。
- ・元々子どもの知育にボドゲが良いと思っていたので良かった。
- ・先生たちはやさしくて、ていねいに教えてくれました。
- ・充実したじかんになりました。
- ・子ども達が皆で楽しそうにしている姿を見るだけで幸せな気分になりました。



## 子どもアンケートより

- ・たのしかった。
- ・ボードゲームがこんなにあるとおもわなかったよ。
- ・いろんなボードゲームにあえてうれしかったです。
- ・たのしかった。
- ・おもしろかったです。
- ・ボードゲームはいろんなしゅるいがあるんだと思った。
- ・いろんなボードゲームの中でたのしいものを買ってみたい。
- ・たのしかったです。
- ・プログラミングが少しむずかしかった。
- ・むずかしかったけど、やってみたら、楽しかったです。
- ・たのしかった。
- ・もっとたくさんのゲームで遊びたかったです。  
(時間が足りなかった)
- ・ボードゲームは楽しいだけでなく  
けっこう頭を使ってることが分かった。



【 この記事に関するお問い合わせ先 】

大阪市教育委員会事務局  
生涯学習部 生涯学習担当

電話：06-6539-3348

FAX：06-6532-8520